

希少がん 小児がん 小児・AYA世代 がんゲノム のがん患者

- ・希少がんやゲノム医療については、対応可能な施設への紹介やコンサルテーションで対応しています。
- ・小児がん患者については、小児がん拠点病院や連携する医療機関との情報共有と診療連携体制を整備しています。
- ・栃木県がん・生殖医療ネットワークに加入し、「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」へ参画するとともに、対象となりうる患者や家族には必ず治療開始前に情報提供しています。
- ・がん治療にともなう妊孕性については、患者の希望を確認するとともに、がん治療を行う診療科が中心となって、院内または地域の生殖医療に関する診療科とともに、妊孕性温存療法及びがん治療後の生殖補助医療に関する情報提供及び意思決定支援を整備しています。

○がん治療に伴う妊孕性温存についての相談窓口 がん相談支援センター 080-7576-2665

妊孕性温存療法について

- ・当院は、『温存後生殖補助医療指定医療機関』です。
- ・当院では 未受精卵子、胚（受精卵）、精子（状態による）の凍結保存が可能です。

■ 申請・問合せ先

【申請・郵送先】

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20

栃木県 保健福祉部 健康増進課 がん・生活習慣病担当

※郵送の場合は、封筒に「医療助成関係書類在中」と明記ください。

【問合せ先】

栃木県保健福祉部健康増進課

TEL 028-623-3096

お問い合わせ

健康増進課 がん・生活習慣病担当

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 県庁舎本館5階

電話番号：028-623-3096

ファックス番号：028-623-3920

Email：kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/welfare/gantaisaku/onzongoseishokuhojiryousei.html>